

日田とともに生きていく想いを形に。 再エネ地産地消モデル『ヒタモデル』

株式会社グリーン発電大分（大分県日田市）

取組のポイント



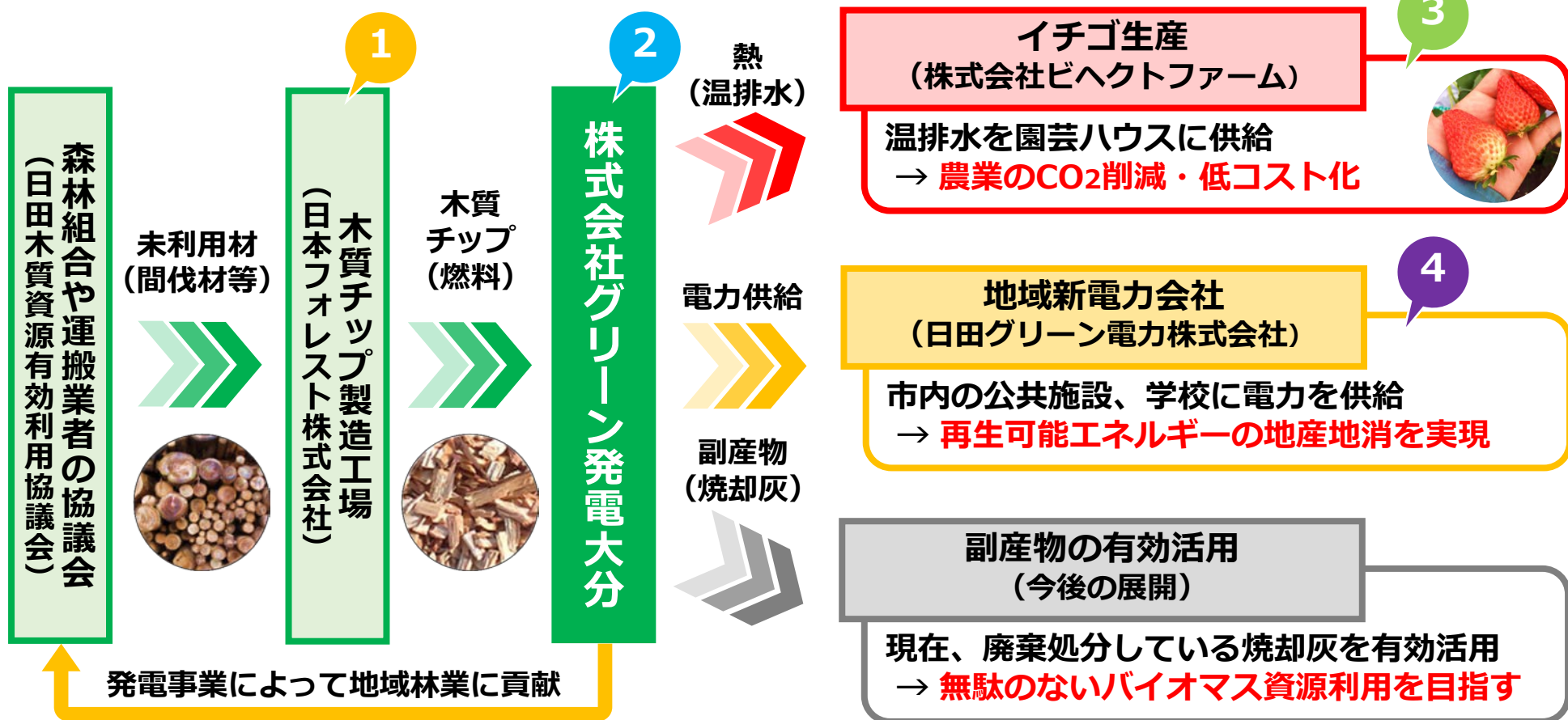
1
山に放置されていた間伐材等を利用して
林業へ貢献

2
発電事業をはじめ
林業・流通業等でも**地元雇用**を創出

3
発電の際に生じた温排水を農業利用して
CO2削減

4
地域新電力会社を通じ、エネルギーの**地産地消**を実現

事業スキーム



九州北部豪雨災害への対応



九州北部豪雨災害で発生した流木を、関連会社「日本フォレスト株式会社」が木質チップ化。製紙用の他、発電設備の燃料としても活用する体制作りを構築。

発電所概要

株式会社グリーン発電大分（天瀬発電所） ※ 地域資源バイオマス発電設備

所在地：大分県日田市天瀬町五馬市245-4

発電出力：5,700kW

年間発電量：約4,500万kWh

燃料使用量：約7万t/年（木質チップ）

